

KORG

Slim-Line USB Keyboard

nanoKEY2

Parameter Guide

パラメーター・ガイド

目次

はじめに.....	3
準備	3
nanoKEY2のパラメーター	4
グローバルMIDIチャンネル	4
キーボード	5
PITCH- / PITCH+ボタン	6
SUSTAIN / MODボタン	7
工場出荷時の状態に戻す方法	8
故障とお思いになる前に	9

* Mac、Macロゴ、およびMac OSは、Apple Inc.の登録商標です。

* Windows XP、Windows VistaおよびWindows 7は、Microsoft Corporationの登録商標です。

* すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

* 仕様および外観は、改良のため予告無く変更することがあります。

はじめに

このnanoKEY2パラメーター・ガイドは、nanoKEY2で設定できるパラメーターについて説明します。
詳細な設定をしたい方は、本ガイドをお読みになってご使用ください。

準備

nanoKEY2のパラメーターは、KORG KONTROL Editorソフトウェアで設定します。

最新のKORG KONTROL Editorソフトウェアをコルグ・ホームページよりダウンロードし、インストールしてください。(http://www.korg.co.jp/)

note KORG KONTROL Editorソフトウェアのインストールや使い方については、KORG KONTROL Editorソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

nanoKEY2のパラメーター

グローバルMIDIチャンネル

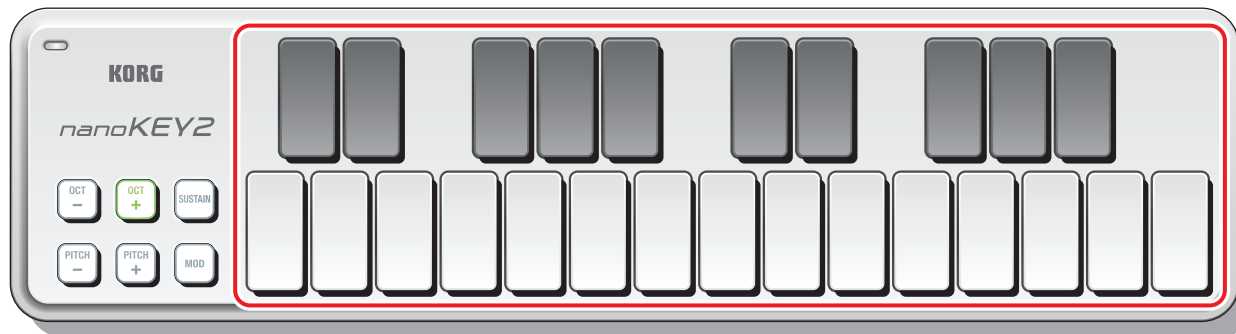
Global MIDI Channel [1...16]

キーボード、PITCH-ボタン、PITCH+ボタン、MODボタン、SUSTAINボタンを操作したときのMIDIメッセージを送信するMIDIチャンネルを設定します。
操作するアプリケーションのMIDIチャンネルに合わせて設定します。

キーボード

ベロシティ(強弱)対応で、ノート・メッセージを送信します。

トランスポーズ、ベロシティ・カーブの設定ができます。MIDIメッセージは、**Global MIDI Channel** (p.4)で送信します。



Transpose [-12...+12]

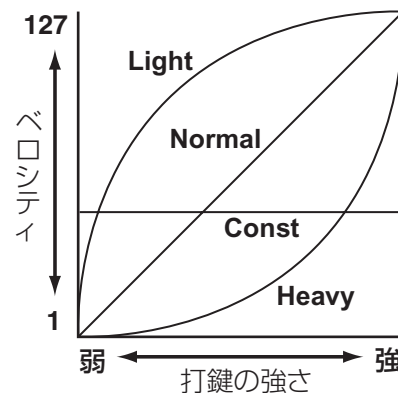
キーを変える(移調する)ことによって、黒鍵をあまり使わない指使いで演奏したり、覚えたそのままの指使いで他の楽器に演奏を合わせることができます。半音単位で-12から+12の範囲で設定します。

Velocity Curve [Light/Normal/Heavy/Const]

キーボードを弾く強さによる音量強弱の変化の度合いを設定します。3種類のベロシティ・カーブ、または固定値のいずれかを設定します。

Const Velocity Value [1...127]

ベロシティ・カーブを“Const”に設定したときに送信するベロシティ値を設定します。この設定は、オルガン・サウンドなどのときに役に立ちます。

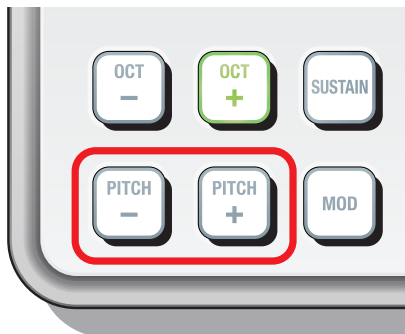


- Light** 弱く弾いても強音が出せるカーブ
- Normal** 標準的なカーブ
- Heavy** 強く弾かないと強音が出ないカーブ
- Const** 常に固定のベロシティ

PITCH- / PITCH+ ボタン

PITCH-ボタン、PITCH+ボタンを操作すると、ピッチ・ベンド・メッセージを送信します。

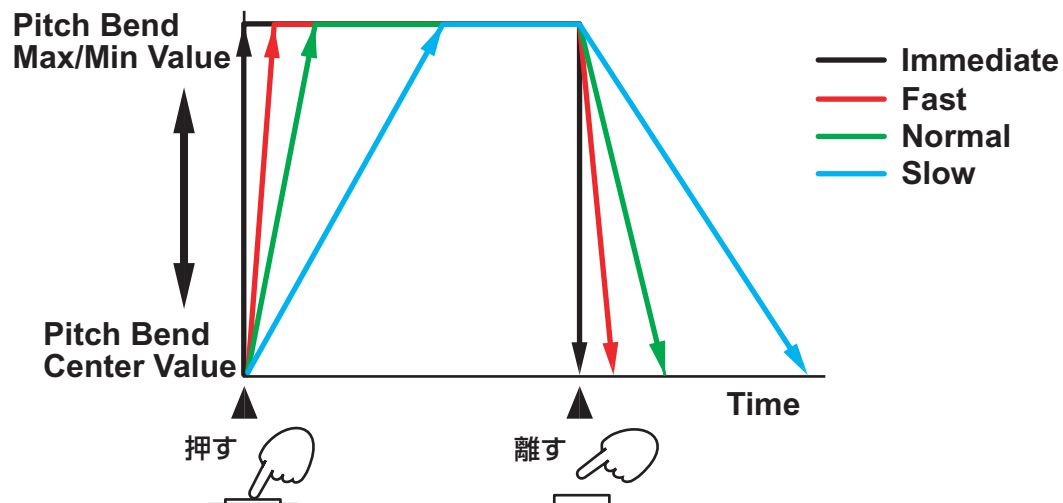
MIDIメッセージは、*Global MIDI Channel* (p.4)で送信します。



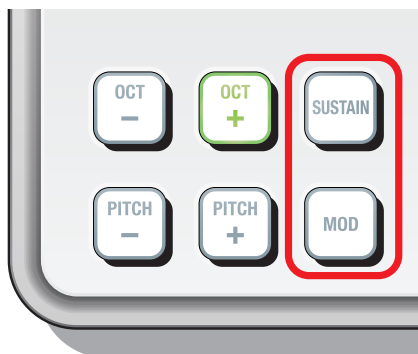
Pitch Bend Response [Immediate/Fast/Normal/Slow]

PITCH-ボタンまたはPITCH+ボタンを押してから、ピッチ・ベンドが最小または最大になるまでの早さを設定します。

“Immediate” が最も早く、“Slow” で最も遅くなります。“Immediate” に設定したときは、すぐに最小または最大になります。



SUSTAIN / MODボタン



SUSTAINボタンやMODボタンを操作すると、コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。

工場出荷時は、SUSTAINボタンにコントロール・チェンジ・ナンバー64(サスティン)、MODボタンにコントロール・チェンジ・ナンバー1(モジュレーション)が設定されています。

ボタンの有効、無効、ボタンの動作、コントロール・チェンジ・ナンバー、オンまたはオフ時に送信する値、ボタンを操作したときのOn Value、Off Valueになるまでの早さを設定できます。

MIDIメッセージは、*Global MIDI Channel* (p.4)で送信します。

Button Enable [Disable/Enable]

ボタンの有効または無効を設定します。

無効に設定したときは、ボタンを操作してもMIDIメッセージを送りません。

Button Behavior [Momentary/Toggle]

ボタンの動作を次の2種類からひとつ選びます。

Momentary ボタンを押したときにOn Value、離したときにOff Valueのコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。

Toggle ボタンを押すたびに、On ValueとOff Valueのコントロール・チェンジ・メッセージを交互に送信します。

Control Change Number [0...127]

送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

On Value [0...127]

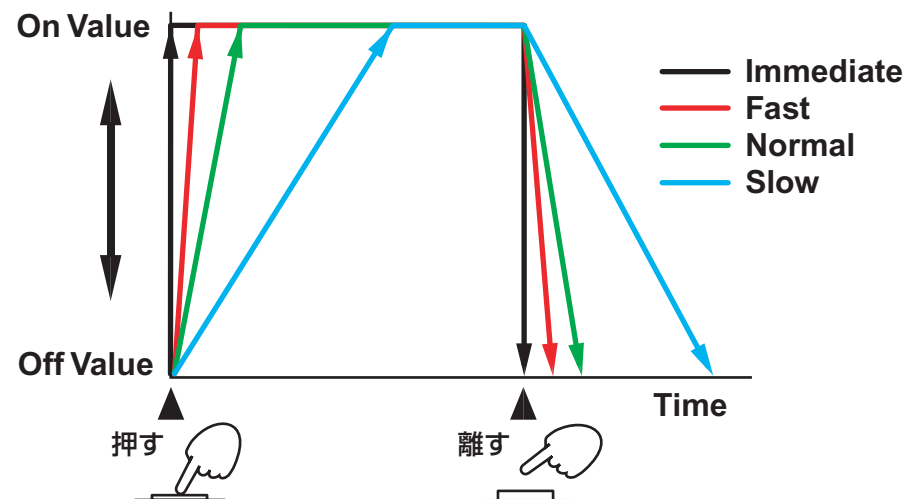
ボタンをオンにしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Off Value [0...127]

ボタンをオフにしたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Switch Speed [Immediate/Fast/Normal/Slow]

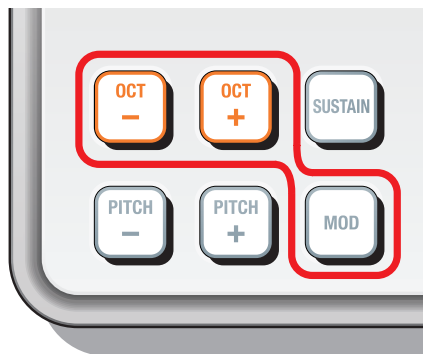
ボタンを押してからOn Value、Off Valueになるまでの早さを設定します。“Immediate”が最も早く、“Slow”で最も遅くなります。“Immediate”に設定したときは、すぐにOn Value、Off Valueになります。




工場出荷時の状態に戻す方法

OCT-ボタン、OCT+ボタン、およびMODボタンを押しながら電源を入れると、OCT-ボタンとOCT+ボタンが点滅を開始し、nanoKEY2の設定が工場出荷時の状態に戻ります。

作業が終了すると点滅が止まります。



 工場出荷時の状態に戻すには、電源を入れてから数秒程度の時間がかかります。OCT-ボタンとOCT+ボタンの点滅中は絶対に電源を切らないでください。

故障とお思いになる前に

■キーボードのベロシティが効かない

キーボードのベロシティ・カーブを確認してください。

■nanoKEY2から送信したMIDIデータにアプリケーションが応答しない

nanoKEY2が送信するデータのMIDIチャンネルと、アプリケーションのMIDIチャンネルが同じ番号に設定されているか確認してください。

■SUSTAINボタン、MODボタンを操作してもアプリケーションが応答しない

Button Enableが“Enable”で、On Value、Off Valueは正しく設定されているか確認してください。

■PITCHボタン、SUSTAINボタン、MODボタンの反応が遅い

Pitch Bend Response、Switch Speedを確認してください。